

# ふるさと 通信員だより

vol.136



私が町内の身近な  
話題を紹介します♪

たかだ てつこ  
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



## 詩吟の会交流会

北部地区詩吟愛好者(所属69人)の交流会が、鈴蘭軽スポーツセンターで行われ、55人が集い、賑やかに楽しみました。

銀玲会師範の中屋芳美さんが「詩吟で元気に、楽しく過ごしましょう。」とあいさつ。

加藤治夫さんの詩吟の「百虎隊」から始まりカラオケや合吟、唱歌など全42曲目を披露。

4歳から続けている佐藤桜子さん(高2・写真左)は、寂蓮法師の「百首歌奉りし春の歌」を吟じました。こつこつ重ねた練習が、吟の中に一人ひとり味ある吟声が会場いっぱいに響いていました。



## 人生最期に備え

地域交流いきいきサロンが「人生をきれいに終えるため」の講習会を総合福祉センターで開催し、主婦ら46人が学びました。

講師は、のむら葬祭社長の野村泰司さん。人生の終末に備え、自分の希望を書き留めておくエンディングノートの書き方や自分らしく人生を終えるための最期をどのように過ごし、どのような医療を受けたか、日頃から自分の考えを家族に話しておくことなどについて野村さんの体験談を交えながら映像で楽しく紹介されました。

葬儀についての準備や費用、疑問やマナーなど野村さんの終始楽しい話術に参加者は興味津々でした。